

報告日 令和7年12月9日

報告回次 3日目

令和7年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	大牟田市役所			代表者名	大牟田市長 関 好孝
担当者部署(属性)	情シス担当	担当者部署名	企画総務部デジタル行政推進室	連絡先電話番号	0944-41-2511
担当者役職	一般職	担当者氏名	末次 史奈	連絡先E-mail	
住所	836-8666 福岡県大牟田市有明町2丁目3番地				

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

団体名		連絡先部署			
担当者氏名		連絡先電話番号		連絡先E-mail	

1-3. 支援を求める内容

支援方法	職員向け啓発・研修（単独）	事業名	オープンデータ及びEBPMの推進		
概要	昨年度開催した「オープンデータ利活用研修」に参加した職員へのフォローアップ及び昨年度受講できなかった職員向けにオープンデータやEBPM等、データの利活用について学ぶことができる研修の講師を依頼したい。				
支援を求める分野	人材（DX推進のための機運の醸成） オープンデータ EBPM（エビデンスに基づく政策立案）				

2. 地域情報化アドバイザー派遣実績

2-1.

対応日・時間	期日・支援内容の変更あり	受付番号	変更後の派遣日	変更後に実施した支援内容	実地/オンライン
	無				
	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和7年12月4日	フォローアップ(オンライン)	10時00分	11時00分	
				活動時間（分）	60

2-2.

会場名	オンライン	最寄駅	オンライン
派遣場所	所在地	最寄駅からの交通手段	オンライン

3. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	牛島 清豪
評価	大変良い
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	今回は、2日目の研修アンケートの結果を共有。今後のオープンデータやデータ利活用について他自治体や他団体等の事例を参考に情報提供を受けた。 また、オープンデータ化する際のデータ加工方法やオープンデータ作成要領についてもアドバイスを受けた。
アドバイザーへの要望事項	特にありません。

4. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

4-1. 支援を受けた対象者

属性	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】		合計人数	4人
	自治体職員	住民	企業・団体	その他(学生など)
人数	4			

4-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果

事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	オープンデータの基礎知識やデータの利活用方法について学ぶ研修をR5年度から実施し、オープンデータカタログサイトのデータセットは9件から22件へ増加することができた一方で、いまだに多くの職員にオープンデータの必要性について周知できていない。 EBPMの考え方やデータ活用事例等について職員へ浸透できていないこと、また一部の職員においてデータ自体への関心や理解が乏しく、自身が業務で取り扱っているデータについて理解・整理できていないことも課題となっている。
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	データ利活用に関し知識を持つ職員を増やし、業務効率化だけでなく、エビデンスに基づく政策立案ができるようになる。また、オープンデータの普及促進ができ、公開データが増加することで、民間事業者でのデータ利活用が期待できる。 これらを通じて、庁内外でデータの利活用が推進され、多様化する市民ニーズを捉えた満足度の高い市民サービスを提供することが目標。 このほか、オープンデータの提供により、市民の市政への参加意識が高まり、地域の発展や市民の生活の質の向上を目標とする。

アドバイザーに支援を受けた内容 （具体的にご記入下さい）	自治体でオープンデータ公開が進まない傾向にある理由を学ぶことができたほか、公開にあたってのアドバイスや、データ活用事例等の共有を受けた。 また、オープンデータの加工や担当課自らが掲載する仕掛け等についても学ぶとともに、生成AI活用や他団体の状況確認等についてアドバイスをを受けた。	
支援を受け改善又は解決された内容 （具体的にご記入下さい）	現在生成AI活用によるオープンデータ加工について試行中であるため課題解決には至っていないが、職員の負担を軽減したいと考えている。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
	改善に取り組んでいる段階であるため、具体的な改善・解決事例はない。	
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 （具体的にご記入ください）	特になし。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。（E X C E LやP D Fでの分析結果を添付されても結構です。） アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。	
	フォローアップのためアンケートは実施していない。	
4－3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
	来年度以降も研修の実施を検討するとともに、引き続きデータ利活用やオープンデータの必要性等について周知を図っていく。	
4－4. 事業の最終的な目指す姿	庁内外でデータの利活用が推進され、多様化する市民ニーズを捉えた満足度の高い市民サービスを提供することが目標。 オープンデータの提供により、市民の市政への参加意識が高まり、地域の発展や市民の生活の質の向上を目標とする。	
5. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可		
掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可	
<div>なおくその他＞を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください</div>		
6. 地域情報化アドバイザー支援の様子		
今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG等）」を数枚程度貼り付けて下さい。		
		